

# 駒の館だより

明治国際医療大学図書館報

第34号

平成26年3月31日 発行

明治国際医療大学附属図書館

〒629-0392 京都府南丹市日吉町

TEL 0771-72-1181 (代)

## 目次

### 1. 巻頭随筆

『 図書館をよろしくお願ひします 』 樋 口 敏 宏

### 2. 自著を語る

『 一人ひとりの北陸本線 思い出のエッセイ 100 編 』 江 川 雅 人

『 症状から治療点がすぐわかる！  
トリガーポイントマップ 』 伊 藤 和 憲

### 3. 私のお薦め本

『 看 護 の 力 』 小 山 敦 代

『 サステイナビリティ学への挑戦 』 梅 田 雅 宏

『 からだの動きを科学する  
一流選手の動きはなぜ美しいのか 』 上 見 美 智 子

『 ジムに通う人の栄養学 』 片 岡 裕 恵

### 4. 随 筆（特別寄稿）

『 すべての出会いに意味がある 』 鈴 木 規 子

### 5. トピックス

『 TOEIC 試験の実施結果 』  
『 パスティーチャー 』 『 パブリシティ・オブ・ザ・イヤー 』 審査結果

### 6. 図書館学生スタッフからのメッセージ

『 MLSS を通して感じたこと 』 長 岡 里 美

『 図書委員会感想 』 新 田 要

『 MLSS に参加して 』 柿 沼 恵 理 子

『 ボランティアスタッフ 』 猪 彩 香

### 7. 図書館からのお知らせ

- ◇ 平成25年度の取り組み
- ◇ 平成24年度収書・蔵書状況
- ◇ 平成24年度図書利用状況
- ◇ 図書館活用術
- ◇ 平成25年各学部貸出ベスト5

## 『図書館をよろしく願います』

附属図書館長 樋口敏宏

学生、教員、職員のみなさんが、図書館の主役です。図書館の一番大切な仕事はどんな本を図書館に揃えるかという選書作業だと思います。あらたに出版された医療系の図書のリストから図書館で選んだ上で、図書館運営委員会の先生方に検討してもらって図書を選んでいきます。図書館の主役のみなさんが、揃えてほしい図書があれば、図書選定申込書に記入していただければ委員会で検討のうえ購入することができます。また、本学に揃えていない学術雑誌のコピーも他の図書館に依頼して取り寄せることができます(相互利用サービス)。図書の返却を開館時間以外でもできるようにしてほしいという希望に対しては、平成 25 年度から図書返却ポストを設置しました。図書館ではまた、国家試験対策や勉強、学生生活などを特集したコーナーを設置しますので、希望のテーマがあればお知らせ下さい。

平成 25 年度は図書館学生スタッフ(Meiji Library Student Staff: MLSS)を募集し、利用者の目線からの図書館改善に向けて活動が始まりました。図書館の企画として第 3 回を数えた読書感想文コンテストや 28 人の参加者が集まった本学での TOEIC テストは今後も続けていきたいと考えています。図書館ではもっと利用しやすく、役に立つ、楽しい場所になるように今後も努力してゆきますが、図書館をよりよくしてゆくためには、主役であるみなさんの意見や要望、利用がなによりも大切です。どうか、図書館の未来を一緒に明るくしていただくように、ご協力をよろしく願います。

## 自著を語る



### 一人ひとりの北陸本線 思い出のエッセイ 100 編

(2013 年 12 月、北國新聞社、全 137 頁、本学図書館所蔵)

保健・老年鍼灸学講座 江川 雅人

帰省の際に JR 福井駅の構内で偶然に見つけた「北陸本線開通 100 周年記念エッセイコンテスト」の応募用紙。用紙の表には子供の頃に乘った懐かしい列車の写真があり、そのまま鞆に仕舞いました。

福井生まれの私は、保育園時代から高校 2 年生までを当時の国鉄福井駅前で過ごしました。幼い日の私にとって国鉄福井駅前は、通学路であり遊び場でもあり、まさに暮らしの場でした。

保育園の健康診断で極度の視力低下を指摘され、盲学校への入学を勧められた私は、それから約 1 年間、北陸線の列車に乗って隣県石川の小松市民病院まで視力回復訓練に通いました。先のエッセイコンテストには、視力回復訓練に通う折、列車に揺られる楽しさと同時に、視力の弱い自分を見つめる母親の不安な表情が混ざり合った思い出をまとめました。投稿したエッセイは「優秀賞」を頂くことになり、他の応募エッセイとともにまとめられて一冊になりました。

視力回復訓練に通ってから 45 年の月日が経ち、その記憶もその後の膨大な記憶の積み重ねの中で薄れかけていました。私が鍼灸師を目指したのは幼い頃からの弱い視力が一因です。しかし、あの時の視力回復が無ければ、明治国際医療大学の教員としての今の自分は無かっただろうと思います。そう思うと、隣県にまで毎日のように手を引いてくれた母や姉に対する感謝の気持ちを文字に残すことが出来て嬉しく思っています。

この一冊には、北陸本線にまつわる 100 の思い出が綴られています。いずれも 400 文字の中に筆者の想いが込められています。限られた字数制限のなかで、表現することは簡単ではありません。一つ一つの物語を楽しみながら、文章表現の勉強にもなる一冊だと思います。是非、一度手に取ってみてください。



## 『症状から治療点がすぐわかる！トリガーポイントマップ』

(2013年12月、医道の日本、A5判 214頁、ISBN 9784752931010、本学図書館所蔵)

臨床鍼灸学講座 伊藤和憲

「腰痛」や「肩こり」は日常よく遭遇する疾患であり、その原因に筋肉の痛みが関係していることも少なくありません。しかしながら、筋肉由来の痛みは、①痛みの原因となる筋肉と実際に痛みを感じる場所が離れていること、②血液検査や X 線検査、さらには理学検査などの一般的な検査で見極めることが難しいことなどから見落とされやすく、慢性化しやすい傾向にあります。そのため、原因不明とされた慢性痛には、筋肉の痛みが関与していることも多く、痛みの治療を行う際には筋肉の痛みに対する正しい知識を持つ必要があります。一方、トリガーポイントとは筋・筋膜疼痛症候群に特徴的な圧痛部位であり、筋肉の痛みの原因と考えられています。そのため、現代医学的な病態把握に基づく診察や治療を行う際には、筋肉の痛みの原因であるトリガーポイントに関する正しい知識を持つ必要がありますが、聞き慣れない概念であることから、初学者には敬遠されやすい傾向にあります。

そこで、「症状から治療点がすぐわかる！トリガーポイントマップ」では、初学者でも簡単にトリガーポイントが見つけれられるように、「殿部の痛み」、「骨盤部の痛み」、「仙骨部の痛み」など痛みの部位を44箇所に分類し、患者さんが痛みを感じている部位からその原因となる筋肉が探せるようにまとめたものです。トリガーポイントに関する書籍は幾つか存在していますが、痛みの部位から原因となる筋肉を簡便に見つけられるようにまとめた書籍は少なく、初学者にも理解しやすいものとなっています。そのため、痛みの原因が明確にわからない患者さんや治療を行っても思うような効果が得られない患者さんなどで、是非本書を活用していただき、トリガーポイントの大切さとその効果を体験していただければ幸いです。

## 私のお薦めの一冊



## 『看護の力』

(川嶋みどり著:岩波新書、ISBN 9784004313915、本学図書館所蔵)

(著者:1931年生まれ。2007年第41回フローレンス・ナイチンゲール記章受賞。日本赤十字看護大学看護学名誉教授)

基礎看護学講座 小山敦代

### 『看護の力』の原点は、その人自身の 治る力を引き出すこと！

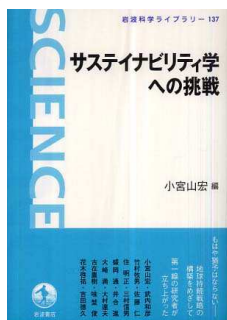
川嶋みどり氏ほど長年にわたり、看護界のみならず、保健・医療・福祉・一般にも、論文・著書・講演・教育・実践・提言活動等を通して多くの示唆・影響を与えてきた看護職者はないでしょう。本学においても2008年、看護学部開設3年目に「これからの看護-補完代替医療における看護の可能性-」と題して講演いただきましたが、満席で入場をお断りしなければならなかったということもありました。年齢を感じさせない看護に対する知的な情熱と行動力は超人的で、東日本大震災直後から「東日本これからのケア」プロジェクトを立ち上げ現在も精力的に活動中です。

「なぜ、60年以上も看護師を続けてきたのですか」との学生の問いに「それはね、看護という仕事が正しく社会に承認されるためには、まだまだという思いが強かったから」と答えています。第5章扉のナイチンゲールのことは、<優れた看護師は何年仕事をつづけていても「私は毎日何かを学んでいます」と言うものなのです。…私は、自分の生命の最後の時まで毎日毎日努力して学び続けることでしょう。>は、まさに、川嶋氏自身のことといえるでしょう。

引き揚げ体験もある「戦中派」で、戦後に看護のバイオニアとして日赤女専で学び、1965年に自主学習集団「東京看護学セミナー」を設立してから実践の裏づけとなる「看護学」を追求し続けています。「専門家がどれだけ能力を持っているかは、専門外の人に対して自己の仕事の内容のコンドコロをどれだけわかりやすく表現できるかどうかではあることができる」と言う理論物理学者武谷三男氏との出会いが、看護技術論や社会への発信力に大きく影響しています。

第2・3章では、いのちをめぐる現代医療のありようと、死の瞬間までその人らしく生きるためには、新鮮な空気、美味しい食事、気持ちよい清潔や排泄が、どれほど重要か、看護の意味、看護の原点について述べ、「看護の力」は、その人に備わっている治る力を引き出すことであると明言します。第4章では、自然に治る力、その回復過程に働きかけることにより症状を緩和し、時には生命を救うことさえできる「看護の力」の具体的な事例をあげています。「その人の持つ自然の回復過程-治る力を引き出し調えるケア、これこそまさに人間が人間に働きかけるという意味から究極のケアといえましょう。相手の思いに寄り添いながら直接触れる看護師の手の有用性を発揮することを通じて、医療のありようを変えることにも近づけるのではないのでしょうか」が、おわりにのことばです。川嶋氏がケアの真髄を惜しみなく伝える本書は、Meiji University of Integrative Medicineの学生、教職員に対するお薦めの1冊です





岩波科学ライブラリー137  
『サステイナビリティ学への挑戦』

(小宮山宏著、岩波新書、ISBN 9784000074773、本学図書館所蔵)

医療情報学ユニット 梅田雅宏

タイトルは読みにくく発音しにくいタイトルですが、中身も考えさせられるものがあります。

「はじめに」のところの最初の行にいきなり「人間社会のあらゆる問題は、より大きな「文明の持続」という課題に内包されつつあります。」と書かれています。これを読んだだけで何を議論するのかと尻込みしてしまうような本です。読み進むと、地球環境に関連する問題を扱っているのだなと漠然と理解し始めます。「環境」というキーワードは、大気汚染や河川・海の汚染などを連想させ、「環境をきれいにする」にはどのような方法があるかということに考えがおよびます。河川をきれいにするには浄化槽や浄化施設を充実させ効率を上げることが重要だと思いつきます。実際に下水処理場や上水道がフィルタなどの方法できれいになっているようです。でもこれらの施設の規模が大きくなるとエネルギーを多く使うようになります。広範囲に拡散してしまった良い例が原子力発電所の事故です。

拡散した放射性物質を集めるのに膨大な費用がかかることはメディアで大きく取り上げられています。つまり科学的な方法で全て解決しようとしても社会の負担が大きすぎ、つまり技術だけで解決するには規模が大きすぎるのだということがわかってきました。持続可能な社会の実現には、社会全体の仕組みを考えていく必要があり、多分野を横断的に連携して理解し、解決するための学問としてサステイナビリティ学が作られたようです。この本の発行は2007年で新しい学問です。本書の中には医食住から生活の質に触れた部分もあり、千葉大学の「環境健康フィールド科学センター」で行っている地域住民のQOLの向上による地域サステイナビリティの向上に関する研究の一端が紹介され、新しい地域医療の考えかたに触れられると思います。是非一度手にとって読んでみてください。



『からだの動きを科学する一流選手の動きはなぜ美しいのか』

(著書;小田伸午、角川学芸出版、ISBN 9784047035027)

臨床柔道整復学講座 上見美智子

私たちの「常識」は本当に正しいのでしょうか。筋力が大きい方が勝つ、地面を強く蹴れば早く走れる、肩凝りの原因は肩にある…。この本は、私たちの日常生活やスポーツの動作における、からだの仕組みと構造を最新の研究成果で解説されています。本書の構成は、4章に分かれています。

まず、第1章では、「主観と客観のずれ」について紹介されています。動作実践の工夫を施すことの重要性和その面白さについて、競争や砲丸投げなど、いくつかの実例を挙げて述べられています。また、“主観イメージを持つことで大きく動作が変わり、記録が伸びる。見た目の客観的から解放されることで、さらに伸びていく自分を発見できる”と書かれています。

第2章の「筋力に対する誤解」では、膝の抜きについて紹介されています。脚で踏ん張って、力を入れて筋力を発揮するという「力み路線」から、重力、地面反力を活かす「抜き路線」に乗り換えることの魅力を、一流選手の美しい動きの実例を挙げながら紹介されています。脚で踏ん張って、力を入れて筋力を発揮するという「力み路線」から、重力、地面反力を活かす「抜き路線」に乗り換えることの魅力を、一流選手の美しい動きの実例を挙げながら紹介されています。

第3章の「手足、体幹の使い方」では、上腕と股関節の外旋と内旋の特徴とその使い方について紹介されています。例えば“股関節の外旋は前進の性質、内旋には後退の性質、それぞれ正反対の性質がある。膝の抜きと股関節の外旋が動作実践の基本であり、そこに左右の外旋と膝の抜きという左右感覚を組み合わせることで、動作実践のストラテジー(戦力)が出来る”と述べられています。

最後に第4章の「走り方を考える」では、屈曲感覚の走り、地面を蹴って走る伸展感覚の走りの比較論の試みについて紹介されています。外旋着地と内旋離地が自然な動きで、幼児も一流選手も同様の動きになっていることが述べられています。

本書は各章に分かれているのでとても読みやすく、自身の興味のあるところから読むことが出来ます。皆さんもぜひ、一流スポーツ選手の美しさに触れてみませんか？

## 私のお薦めの一冊



### 『ジムに通う人の栄養学』

(著者:岡村浩嗣、講談社、ISBN 9784062578073、本学図書館所蔵)

スポーツ科学講座 片岡裕恵

「ご飯を減らして、プロテインを飲む」はNG! ?などの疑問を解説してくれる書籍です。本書では、アスリートだけでなく健康のために運動をする人が日頃の運動と栄養・食事の効果を高めるために役立つ事柄を、科学的根拠に基づいて紹介しています。健康・運動と栄養について興味がある学生さんにお薦めしたい内容を3つご紹介いたします。

1、「意外に悪くない朝食」が面白い

“栄養バランスが良い朝食”といえ、どのようなメニューが思い浮かぶでしょうか。主食と副菜、サラダ、フルーツなどが揃った完璧なメニューを想像するかも知れません。しかし、このようなメニューを用意するには手間と時間がかかります。本書では“意外に悪くない朝食”という観点から、完璧主義ではなく無理せず生活に取り入れやすい栄養学を具体的に解説しています。

2、「運動と栄養摂取法・タイミングについて」が面白い

運動をする際、栄養はいつ、どれくらい取れば良いのでしょうか。これは運動の目的、様式などにより異なります。運動効果をより効果的に発揮させる食事のタイミングや、体重管理のための食事などについて、研究データを示すことで詳しく解説しています。

3、「スポーツ栄養学 Q&A」が面白い

筋肉づくりにプロテインは必要でしょうか? スポーツドリンクはうすめた方がいいのでしょうか? 今日、スポーツ栄養学においてもテレビや雑誌、インターネットを通じて様々な情報を得られるため、何が正しいのか分からないことがあります。本書ではこれらの疑問に対して科学的根拠に基づいた解説を分かりやすくしています。

本学の学生さんは、運動をする人に関わることの多いと思います。本書を読んで、スポーツ栄養学の科学的根拠に基づいた食事を是非実践してください。

## 随 筆

### 『すべての出会いに意味がある』

成人・老年看護学講座 鈴木規子

「There is time for everything...(全てのことに時がある...)」私がアメリカで出会った一節です。全てのことに時があり、全ての出会いに意味がある。私とそれぞれの本との出会いにもそれを感じます。

二十代の頃、何気ない会話の中で薦められた「モモ」。童話にも哲学にもとれるこの本は、時間や友情について考えさせてくれました。それがのちにアメリカに渡った時に、友人との会話の中にまた現れ、絆を深めてくれました。

何を探しているというわけでもなく訪れた古本屋で目の前に現れる一冊の本。それはいつも私に必要なことを教えてくれます。「運の流れにのる、たったひとつの方法」は、がんばり疲れていた私に、自分の「本当の気持ち」を知る大切さを教えてくれ、小さな本の中にちょっとした運命を変えるヒントが隠されていることがあとで知りました。本はいつも意外なかたちで私の目の前に現れ、その時に必要なことを教えてくれます。

母の死によりアメリカから日本に帰国する直前に本を引き取って母に行った古本屋さんで、物々交換としてタイトルも見ずに目の前のレジの隣にあった本に目をひかれ、それをもらい、後でタイトルを見てみると「P.S. I Love You. ~ When Mom wrote, she always saved the best for last ~」と、まるで死に目に会えなかった天国の母からのメッセージのようなタイトルに涙がこみ上げました。今でもつらくてその本は読めませんが、きっといつか開くときがくるでしょう。

また、フィクション嫌いの私とその面白さを学んだのは、アメリカの大学でのクラスで「A Streetcar Named Desire」を読んだときでした。内容をクラス全員でディスカッションすると、本当に同じ本を読んできたのかと疑うくらい読み方に隔りがあり、国も年齢も育った環境も違えば、同じ一冊の本を読んでもこんなにまでに違った理解の仕方をするのかと驚きを通り越して、啞然としたことを覚えています。そして、何よりも今でも強く心に残っているのは、その本の本編よりも「Introduction」に書かれた「A Streetcar Named Success」というテネシー・ウィリアムズが書いたエッセイの最後です。「--- that's purity of heart is the one success worth having. "In the time of your life --- live!" That time is short and it doesn't return again. It is slipping away while I write this and while you read it, and the monosyllable of the clock is Loss, Loss, Loss, unless you devote your heart to its opposition.」流れ落ちる時間の中で、心を無垢にして、その出会いの意味を感じ、ひとつひとつの本から何かに響くものを掴み取ることが大切だと感じました。

そして最後に、つい最近、どなたから頂いたかわからない「評価される博士・修士卒業論文の書き方考え方」という本を読んで「文章の表現は、やさしく誰にでも容易に理解できるものである必要がある」という一節から、この随筆を書く勇気を与えてもらい、今ここで読んでくださっているこの文章の完成に繋がりました。「すべての出会いに意味がある」そんな気がしてなりません。

## トピックス

今年度、図書館主催で第1回TOEICの試験を実施いたしました、結果は以下のとおりです。  
受験者28名と多くの皆さんに受験して頂きました。今回の試験の中で「最高得点者」並びに該当する順位に入賞された方には図書館から記念品をお渡ししています。

**最高得点者** 中川貴久美さん（鍼灸学部3年） **980点でした。**

今年度から大学における教育活動に顕著な成果を上げた先生に贈る「ベストティーチャー賞」並びに大学における著作・広報活動一般に顕著な成果を上げた先生に贈る「パブリシティ・オブ・ザ・イヤー賞」が創設されました。栄えある第1回の受賞をされた先生方から、受賞コメントを頂戴していますので、ご覧ください！

### 「明治国際医療大学 ベストティーチャー」賞

#### 保健・老年鍼灸学講座 水沼国男先生

この度は、ベストティーチャー賞を受賞し、とても光栄に思います。

私の主な担当科目は、経絡経穴学と鍼灸触察解剖実習です。経絡経穴は、鍼灸医学の基本をなす科目で他の授業との関連が深く、局所解剖、診断や治療上や東洋医学概論、臨床鍼灸医学等の関連があり、基礎的にも臨床的にも理解が必要な科目です。学習内容は、理解して暗記する事が中心となる科目ですが、近年では、勉強時間が少なく暗記することが難しい、実技では、放課後など空き時間に学生同士のグループで実技練習をしない学生が増加しています。受賞の理由を考えた時、講義が上手いとかおもしろいではなく、オフィスアワー等を利用した補講等を行った事が評価されたのではないかと考えます。特に未修得者は、単位を取得する頃には目つきも他の講義でも取り組む態度が変化するように思います。彼らは、決して勉強が出来ないのではなく、どのように勉強のきっかけ作りをしてあげられるかが、大切であると感じました。

これからも勉強のきっかけ作りができるように、創意工夫して講義を行いたいと思います。

### 「明治国際医療大学 パブリシティ・オブ・ザ・イヤー」賞

#### 臨床鍼灸学講座 伊藤和憲先生

この度「パブリシティ・オブ・ザ・イヤー賞」を受賞させて頂きましたことに、心より感謝申し上げます。これも今まで熱心にご指導頂きました医学教育センター川喜田健司先生、岡田薫先生、臨床鍼灸学講座北小路博司先生、石崎直人先生、今井賢治先生、ならびに様々な面でご協力頂きました臨床鍼灸学講座の先生ならびに教職員の皆様のお陰です。この場をお借りして感謝申し上げます。

今まで専門とする痛み治療を通じて、患者さまやその家族、さらには学生と交流を深めて参りました。今後も痛みをキーワードに、大学ならびに地域の発展に貢献できるような教育や研究、さらには臨床を行えるよう、今まで以上に精進していきたく考えております。今後ともご指導頂ければ幸いです。本当にありがとうございました。

### 「明治国際医療大学 パブリシティ・オブ・ザ・イヤー」賞

#### 臨床柔道整復学講座 神内伸晃先生

まずはこの度、栄えある賞を頂くにあたって、岩井学長先生をはじめ「スポーツ医療講座」の活動をサポートしていただきました先生方、事務職員の皆様に深く感謝申し上げます。この賞は、本学の著作・広報において協力した方に送られる賞だと聞いております。そのため、私一人で頂いた賞ではなく、「スポーツ医療講座」の活動が評価され今回私がその代表者として頂いた賞だと思っております。「スポーツ医療講座」とはスポーツに関する医学的知識やケガの予防方法を高校生に教える活動のことで3年前に大学の高大連携事業、大学広報の一環として活動が始まりました。最初は“高校生に何を教えたなら明日から実践してくれるだろう？”“どのようなトレーニングに興味があるのだろう”と高校生のニーズを考えるのに苦労しましたが、現在は、「スポーツ後に簡単にできる疲労ケアの方法」や「すぐに実践できるトレーニング方法」などのテーマで高校生と楽しくこの講座を開催できるまでに至りました。今後もこの活動を通してスポーツを続ける高校生を支援し、大学の認知、広報へと繋がれば良いと思っております。



## 図書館学生スタッフからのメッセージ

平成 25 年度から附属図書館では、学部生・大学院生の方々がより楽しく利用しやすい図書館めざし学生スタッフ制度（MLSS）を設けました。スタッフから学生目線の声聞かせていただき図書館の活性化と利活用向上に向け協力を頂いてまいりました。スタッフのメッセージをご覧ください。

### 「 MLSS を通して感じたこと 」

大学院修士 2 年 長岡 里美

利用者の意見を聞く機会の重要性。今年一年、学生スタッフの活動を通して一番感じた事でした。

日々図書館を利用する中で、「〇〇が有ればいいのに」「〇〇をしても大丈夫なのだろうか」など、図書館の改善点、疑問点が見つかることがあります。これは、私一人に限らず、図書館を利用する学生が一度は考えることだと思います。しかし、それらの意見を反映或いは確認しようとしても、個人の意見が通るのか、それ以前に、個人の我儘を言ってもよいのだろうか、と思うことがありました。

学生スタッフが集まって行ったミーティングでは、夫々が図書館について思うことを話し合いました。すると、同じ様な改善点や疑問点が出てきました。それらのうちのいくつかは、私が考えていたよりも、簡単に、そして早急に改善されることとなりました。もっと早い段階で変えることもできたのではないかと、思うものもありましたが、恐らく、要望を伝えられる機会が無かったため、変わらなかったのではないのでしょうか。

今年一年で変わったことは、これまでに図書館を利用してきた人の意見を反映したものが中心でした。今後も、新たに改善点、疑問点が出てくると思うので、これからも学生スタッフの活動が続いていけばよいと思います。

### 「 図書委員会感想 」

鍼灸学部 4 学年 新田 要

本を読むという習慣のなかった私がこの4年間で本との触れ合いが格段に多くなった。初めは図書館を単なる勉強をするための場として利用していた。ある時、休憩がてら一冊の本を手に取り読んでみた。読み終えた時に面白い感覚を覚えた。私の知るこの世界が広がるような深まるような感覚。そして、本を通して未知なる世界を知るという喜びを知った。

図書館を利用する学生が少なくよく耳にする。そのことを聞いて驚いた。過去からの多種多様な知識が詰まった「知の宝庫」である図書館を利用しないことが不思議で仕方がなかった。もしかしたら、以前の私の様に図書館の存在自体は知っているが、その利用法や利用価値を知らないことが原因だろうか。図書館の価値や機能を多くの人が理解すれば、自ずと利用する人も増えるのではないかと、そんなことを考えていた時、図書館学生スタッフというものを知った。図書委員会のようなものだ。図書館を良くしたい、図書館を知って欲しいという思いのもと活動を学生の集まりだ。私も同様の思いを持ち、活動に参加した。

この委員会はできたばかりで、その活動目的や理念もまだ曖昧で、活動自体も暗中模索の状態だ。これからの図書館学生スタッフの活発な活動と図書館のさらなる発展を願うばかりである。

### 「 MLSS」に参加して 」

鍼灸学部 3 年 柿沼 恵理子

今年 MLSS の活動をしてみて、学んだことは「相手の立場にたってみる」ということだ。図書館では様々なインフォメーションをしているけれど、学生(自分自身)が気づいていないことが沢山あった。

視聴覚教材は沢山あるが、そのことを今まで知らなかったり、学生自身が購入してほしい本を希望することができるなど本当は使いやすい図書館であったらと思うに、知らなかった現状がある。それは図書館を利用する側の情報収集不足もあるが、どのようにすれば「利用できる図書館」になるのかということも考える必要がある。掲示ひとつにしても学生の心理や動線を考えて掲示する。そういった地道なことが「利用できる図書館」になるのだと感じた。アンケートでは図書館を利用しない理由に対してスタッフの方々が早急な対応をしてくださっている。また「英語を学習したい」という意見に対しても検定試験を導入するなど図書館も頑張っている。

図書館を利用している人も、まだ足を運んだことのない人も是非、図書館を利用してほしい。また本や図書館に興味がある人は是非「MLSS」に参加してほしい。

この場を借りて 毎日私たちのために学習する環境を整えてくださっている方々に感謝します！

### 「 ボランティアスタッフ 」

看護学部 1 年 猪 彩香

ボランティアスタッフを一年間試してみ、図書館に行く機会がありました。見てみるとたくさんの方が勉強に動いています。今回スタッフになり、他学部とのご縁もあり、とても楽しかったです。これから益々図書館を快適に利用できたらいいな、と思います。

# 図書館からのお知らせ

## 平成 25 年度の取り組み

図書館の利活用・利便性を図るため、次の取り組みを行いました。

- ◇ 学生スタッフ制度『M L S S (明治ライブラリー・学生・スタッフ)』の導入  
鍼灸学部 3 年柿沼さん 4 年新田さん 看護学部 1 年猪野さん 4 年村山さん  
大学院修士 2 年長岡さん 図書館の利活用に関するご意見を頂戴いたしました。
- ◇ ノートパソコン持込み利用及び飲物(ペットボトル)の持込み利用
- ◇ 図書返却ポストの設置(図書館閉館時に利用)
- ◇ 図書館学生利用者アンケートの実施  
大学全体(学部生・院生)の回答率約 76.8% (結果は、図書館ホームページに掲載しています)
- ◇ 読書感想文コンクールの実施  
応募総数 19 編(院生 3 篇、学部生 16 編、入賞作品は図書館ホームページに掲載しています)
- ◇ TOEIC 試験の実施(英語能力向上に向けた取組、3 月 8 日実施・28 名受験)

## 平成 24 年度 収書・蔵書状況

|       | 収書冊数    | 蔵書冊数           |
|-------|---------|----------------|
| 一般図書  | 850(14) | 53,911(10,024) |
| 点字図書  | 0(0)    | 1,404(0)       |
| 製本雑誌  | 0(0)    | 15,002(7,406)  |
| 視聴覚資料 | 25(0)   | 2,491(123)     |
| 合計    | 875(14) | 72,808(17,553) |

|      | 雑誌タイトル数 |
|------|---------|
| 学術雑誌 | 155(54) |
| 一般雑誌 | 3(0)    |
| 合計   | 158(54) |

( )内は外国書で内数

※24 年度の除却図書 297 冊

## 平成 24 年度 図書利用状況

### 1) 図書貸出件数

各学部合算(延べ人数)

|      | 区分 | 1 年生  | 2 年生  | 3 年生  | 4 年生  | 大学院   | その他   | 教職員   | 小計    |
|------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|      |    | 冊数    | 243   | 905   | 1,067 | 1,032 | 1,284 | 101   | 633   |
| 24 年 | %  | 4.6%  | 17.2% | 20.3% | 19.6% | 24.4% | 1.9%  | 12.0% | 100%  |
|      | 人数 | 132   | 533   | 538   | 527   | 494   | 47    | 207   | 2,478 |
| 度    | %  | 5.3%  | 21.5% | 21.7% | 21.3% | 19.9% | 1.9%  | 8.4%  | 100%  |
|      | 冊数 | 450   | 663   | 548   | 1,216 | 647   | 82    | 700   | 4,306 |
| 23 年 | %  | 10.5% | 15.4% | 12.7% | 28.2% | 15.0% | 1.9%  | 16.3% | 100%  |
|      | 人数 | 269   | 403   | 321   | 750   | 260   | 38    | 215   | 2,256 |
| 度    | %  | 11.9% | 17.9% | 14.2% | 33.3% | 11.5% | 1.7%  | 9.5%  | 100%  |

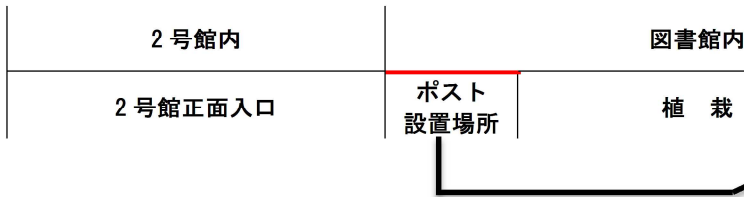
### 2) 文献複写(相互利用)

|      | 平成 24 年度 | 平成 23 年度 |
|------|----------|----------|
| 受付件数 | 136      | 69       |
| 依頼件数 | 545      | 333      |



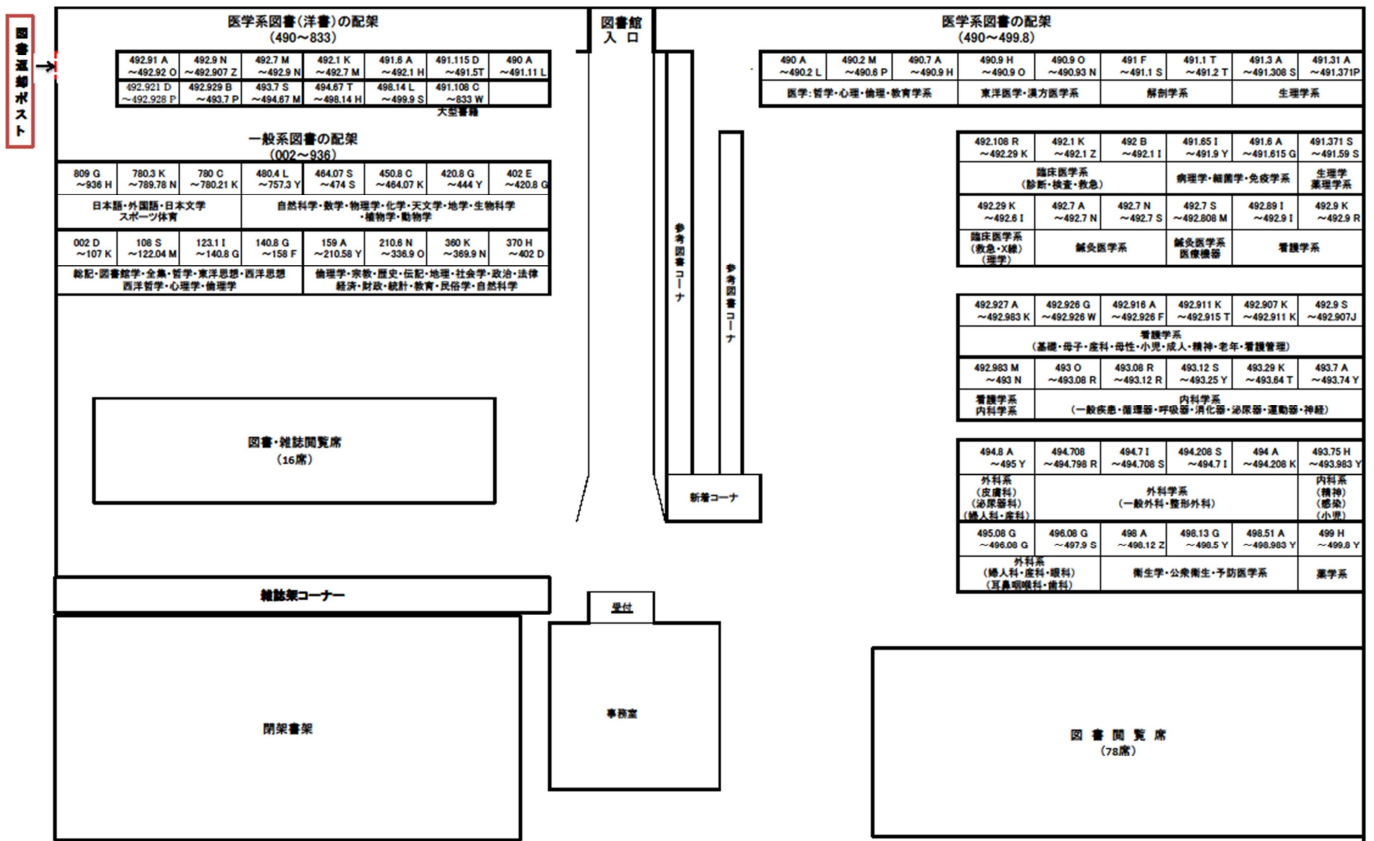
## 図書館活用術

- ◇ 図書の検索  
学内パソコン・スマートホン・外部パソコンからも蔵書検索が可能です  
附属図書館ホームページ「蔵書検索」から検索
- ◇ 文献検索  
学内パソコン・スマートホン・外部パソコンから文献検索が可能です  
(CiNii、GeNii、医中誌WEB、PubMed、JAIRO)  
※医中誌WEBは学内コンピュータからのみのアクセスとなります
- ◇ 開館時間内に図書が返却できない  
図書返却ポストをご利用ください(休日日も利用できます)  
【2号館入口右側】



- ◇ 図書の予約  
借りたい図書が貸出中の場合は、返却後すぐに貸出が出来るよう予約ができます
- ◇ 図書のリクエスト  
教育・研究・学習活動等で必要な図書は「図書選定申込書」により購入を申し込むことができます
- ◇ 視聴覚資料の閲覧  
「資料閲覧申込書」により図書館内での視聴が可能です
- ◇ 図書館配架案内図

## 図書館配架案内図(分類番号記載)



## 各学部貸出ベスト5（平成25年4月～平成26年3月）

### 【鍼灸学部】

| 順位 | 書籍名  | 著者               | 出版社         | I S B N       |
|----|--|------------------|-------------|---------------|
| 1  | 呼吸器 病気がみえる                                   | 医療情報科学研究所編       | Medic Media | 9784896322118 |
| 2  | はり師、きゅう師国家試験問題解答集<br>平成24年度用                 | あ・は・き師、柔整師教育研究会編 | 桐書房         | 9784876477906 |
| 3  | 運動器 カラー図解人体の正常構造と機能                          | 坂井建雄 [ほか]著       | 日本医事新報社     | 9784784931699 |
| 4  | 神経系 1 カラー図解人体の正常構造と機能                        | 坂井建雄 河原克雅総編集     | 日本医事新報社     | 9784784931491 |
| 5  | 神経系 2 カラー図解人体の正常構造と機能                        | 坂井建雄 河原克雅総編集     | 日本医事新報社     | 9784784931590 |
| 5  | 現代鍼灸臨床の実際                                    | 松本勅              | 医歯薬出版       | 9784263242407 |
| 5  | 経絡経穴合格プラン 国家試験対策 2010年版 はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師 | 経絡経穴学習会 編        | 源草社         | 9784906668724 |
| 5  | はり師、きゅう師国家試験問題解答集<br>平成25年度用 8回～第20回         | あ・は・き師、柔整師教育研究会編 | 桐書房         | 9784876478064 |
| 5  | 目でみる運動機能検査法                                  | 竹内義享 澤田規         | 南江堂         | 452424039X    |

### 【保健医療学部】

| 順位 | 書籍名                               | 著者               | 出版社      | I S B N       |
|----|-----------------------------------|------------------|----------|---------------|
| 1  | 柔道整復師国家試験問題解答集 平成25年度用            | あ・は・き師、柔整師教育研究会編 | 桐書房      | 9784876478071 |
| 2  | 体温生理学テキスト わかりやすい体温のおはなし           | 入来正躬著            | 文光堂      | 4830602201    |
| 3  | 柔道整復師ブルー・ノート 基礎編                  | 樽本修和 安藤博文編集      | メヂカルビュー社 | 9784758314596 |
| 4  | 筋機能評価法 ビジュアルで学ぶ<br>触診・ストレッチ・筋力テスト | 栗原修著             | 医道の日本社   | 9784752930983 |
| 4  | 解剖学                               | 岸清 石塚寛編          | 医歯薬出版    | 4263241274    |

### 【看護学部】

| 順位 | 書籍名                                 | 著者            | 出版社         | I S B N       |
|----|-------------------------------------|---------------|-------------|---------------|
| 1  | 発達段階からみた小児看護過程+病態関連図                | 石黒彩子 浅野みどり編集  | 医学書院        | 9784260015622 |
| 2  | 看護学生のための疾患別看護過程<br>vol.1 よくわかる BOOK | メヂカルフレンド社編集部編 | メヂカルフレンド社   | 9784839215620 |
| 2  | 消化器 病気がみえる                          | 医療情報科学研究所編    | Medic Media | 9784896323245 |
| 2  | 急性期看護実習ガイド                          | 壬生隆一 川本利恵子編   | 医学出版        | 9784287121009 |
| 2  | 呼吸・循環、創傷ケアに関する看護技術を中心に! 写真でわかるシリーズ  | 本庄恵子 吉田みつ子    | インターメディア    | 9784899963059 |

【大学院】

| 順位 | 書籍名   | 著者  | 出版社                  | I S B N       |
|----|---|---|----------------------|---------------|
| 1  | 図解でわかる坐骨神経痛 徹底対策シリーズ                        | 主婦の友社編  | 主婦の友社                | 9784072844571 |
| 1  | 生物電気  | 岩瀬善彦  | 南江堂                  |               |
| 1  | はりきゅうで「うつ」は治る。 ころに効く東洋医学の実践：治療の受け方からセルフケアまで | 岩泉瑠實子著 潮田利恵編                                    | BAB ジャパン             | 9784862206855 |
| 4  | 運動療法 呼吸リハビリテーションマニュアル                       | 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会呼吸リハビリテーション委員会ワーキンググループ [ほか]編 | 照林社                  | 9784796522786 |
| 4  | 内科診断学 第2版                                   | 福井次矢 編集 奈良信雄 編集                                 | 医学書院                 | 9784260002875 |
| 4  | めまいを見分ける・治療する ENT[耳鼻咽喉科]臨床フロンティア            | 内藤泰専門編集   | 中山書店                 | 9784521734620 |
| 4  | 鍼灸臨床のための素問・靈枢医学 現代に読む                       | 松本弘巳著   | たにぐち書店               | 9784861291609 |
| 4  | 標準薬理学 Standard textbook                     | 今井正 宮本英七編集                                      | 医学書院                 | 4260105353    |
| 4  | うつ病の針灸治療                                    | 西田皓一著   | ヒューマンワールド            | 9784903699424 |
| 4  | 医療原論 いのち・自然治癒力                              | 渡邊勝之編著  | 医歯薬出版                |               |
| 4  | 鍼灸臨床の科学                                     | 西條一止 川喜田健司編                                     | 医歯薬出版                | 4263241428    |
| 4  | 臨床医のための痛みのメカニズム                             | 横田敏勝著   | 南江堂                  | 4524213899    |
| 4  | 標準免疫学 第3版 Standard textbook                 | 宮坂昌之 小安重夫編集 小安重夫 [ほか]執筆                         | 医学書院                 | 9784260009324 |
| 4  | 名医があかす「病気のたどり方」事典 -自分で病名がわかる診断チャート付 きー      | 奈良信雄著   | 講談社                  | 4062690241    |
| 4  | 識る診る治す頭痛のすべて アクチュアル脳・神経疾患の臨床 / 辻省次総編集       | 鈴木則宏専門編集  | 中山書店                 | 9784521734385 |
| 4  | 脳・神経 病気がみえる                                 | 医療情報科学研究所編                                      | Medic Media          | 9784896323580 |
| 4  | 鍼を打つ人 一心とからだ、目覚めへの旅ー                        | 竹村文近著   | 集英社                  | 4087802663    |
| 4  | 首藤傳明症例集 鍼灸臨床 50年の物語                         | 首藤傳明著   | 医道の日本社               | 9784752911357 |
| 4  | 腰痛を治すからだの使い方                                | 伊藤和磨著   | 池田書店                 | 9784262164892 |
| 4  | 臨床研究デザイン：医学研究における統計入門                       | 折笠秀樹 著  | 真興交易医書出版部            | 4880034177    |
| 4  | 新しい鍼灸診療                                     | 北出利勝 編集   | 医道の日本社               | 426324205X    |
| 4  | シンプル免疫学 改訂第3版                               | 中島泉 高橋利忠 吉開泰信共著                                 | 南江堂                  | 9784524240463 |
| 4  | ハリソン内科学 2                                   | ハリソン [原著] ダン L. ロンゴ [ほか] 編著                     | メディカルサイエンス・インターナショナル |               |

【全 学】

| 順位 | 書籍名                       | 著者               | 出版社         | I S B N       |
|----|---------------------------|------------------|-------------|---------------|
| 1  | 呼吸器 病気がみえる                | 医療情報科学研究所編       | Medic Media | 9784896322118 |
| 2  | 消化器 病気がみえる                | 医療情報科学研究所編       | Medic Media | 9784896323245 |
| 3  | 脳・神経 病気がみえる               | 医療情報科学研究所編       | Medic Media | 9784896323580 |
| 3  | 糖尿病・代謝・内分泌 病気がみえる         | 医療情報科学研究所編       | Medic Media | 9784896322279 |
| 5  | 循環器 病気がみえる                | 医療情報科学研究所編       | Medic Media | 9784896323436 |
| 5  | はり師、きゅう師国家試験問題解答集 平成24年度用 | あ・は・き師、柔整師教育研究会編 | 桐書房         | 9784876477906 |
| 5  | 運動器 カラー図解人体の正常構造と機能       | 坂井建雄 [ほか]著       | 日本医事新報社     | 9784784931699 |